

公表: 令和3年3月29日

事業所名

とらいきつずおん

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|---|---|----|---------------|---------------------------|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 集団での指導訓練室や仕切られた空間に学習機があり個々への療育活動ができる |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 配置基準を満たしている |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 職員室と療育空間を分けているが一部段差がありバリアフリー化されていない箇所がある |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 支援会議などを行い目標を常に共有している |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | | | | 実施しており課題を共有している |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | | | ○ | 2020/3/30から公開している |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | |
| 適切な 支援の 提供 | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 外部研修を含め提携事業所と年に数回行っている |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 半年ごとに支援計画を見直し、保護者と面談などを行っている |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | アセスメントツールを利用している |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 職員で意見交換し活動内容を決めている |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 日々の活動プログラムはテーマを決めて取り組んでいる。ペープサートや紙芝居を作り発表等もしている |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 長期休暇や土曜日は平日とは違ったカリキュラムを組み療育や集団での活動の中で個々に支援をしている |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 個別の課題や集団活動の両方を組み合わせ計画を作り職員で共有している |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | ミーティングを行い活動内容を職員で確認しあっている | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|--|---|--|
| | ⑩ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 支援経過記録表に記入しミーティングを行い支援方法を職員で確認しあっている |
| | ⑪ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 正しい記録方法を徹底しており支援会議時に役立てている |
| | ⑫ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 半年ごとに計画の見直しを行い変更点があれば職員で話し合い共有している |
| | ⑬ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | ○ | | | 施設内外の活動のバランスに配慮し、社会性を育てることを大きな共通かだいとしている |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑭ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 管理者、児童発達管理責任者、指導員で参加している |
| | ⑮ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 担任教員などに常に連携を働きかけ、情報共有や連絡調整に努めている |
| | ⑯ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | 医療連携室の担当者の方や医師と児童のことについて相談できる関係ができています |
| | ⑰ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 登別市児童発達支援センター等と連携を取り合っている |
| | ⑱ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | 依頼があった場合、保護者の同意を得て情報提供をしている |
| | ⑲ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 登別市児童発達支援センター及び関連機関と連携し、研修に参加している |
| | ⑳ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 今後機会があれば行いたい |
| | ㉑ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | | ○ | 今後機会があれば行いたい |
| | ㉒ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 主に送迎時や連絡ノートで児童の様子を共有している |
| | ㉓ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 児童の様子を共有する中で相談などを受けるよう心掛けている |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|---|--|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 主に契約時に説明をし、理解して頂いている |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 特に送迎時に話を聞いたり連絡ノートなどで悩みを聞きアドバイスを行っている |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 今後は保護者が参加できる取り組みを行っていききたい |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 重要事項説明書に苦情の受付について記載しており、発生した時には迅速に対応しています |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 行事予定やお知らせの発信をしている |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 契約時に必ず個人情報守秘義務契約を結び注意しています |
| | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 必要に応じ絵カードや文字ジェスチャーなどで情報を伝達しています |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 今後は機会があれば参加していきたい |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 策定している。保護者には緊急連絡先を聞いており迅速な対応準備もしている |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 半年に一度行っている |
| | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 毎月、虐待防止の研修を行っている |
| | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 現在全く必要な児童は通所していないが、身体拘束を行わないという考えのもと行っています |
| | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 保護者を介してもらっており、対応している |
| | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハット報告書を作成して全職員で共有している |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表: 令和3年3月29日

事業所名 とらい若草

保護者等数(児童数) 20 回収数 5 割合 25.0%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|--|----|---------------|-----|-------|-----------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 5 | 0 | 0 | 0 | 広いほうと思います。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 4 | 0 | 0 | 1 | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 1 | 0 | 1 | 事業所の利用場所にはそれほど無いような感じがします。 |
| 適切な 支援の 提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 5 | 0 | 0 | 0 | 工夫されていると思う。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3 | 0 | 0 | 2 | |
| 保護者 への 説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 5 | 0 | 0 | 0 | 電話でお話させていただく時よく話を聞いてもらっている。 |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 1 | 1 | 2 | 保護者同士で会うことはない |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 19 | 0 | 0 | 5 | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 5 | 0 | 0 | 0 | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | 0 | 0 | 1 | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 5 | 0 | 0 | 0 | |

| | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|-----------------------------|
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 3 | 0 | 0 | 2 | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 0 | 0 | 1 | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 5 | 0 | 0 | 0 | いつも楽しみに行きたい様子がわかりますので、良いです。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 5 | 0 | 0 | 0 | ・非常になっています。 ・とても満足しています。 |

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等サービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。